

低入札価格調査の実施概要

工事名称 沖縄科学技術大学院大学住宅拡張部（PFI事業）造成その他工事

調査対象業者名 (株) とみしろ建設 (住所: 沖縄県那覇市小禄5丁目16番地6)

項目	内容
1. その価格により入札した理由	<p>当社は企業活動維持のため工事量を確保し、今後の継続的な工事受注活動につなげるため詳細な積算調整を行った。また、現在大学院大学内において手持工事（サウスヒル・ヒルサイド住宅用地造成その他工事）を施工している関係上、施工体制において柔軟な対応が可能であり、施工費の調整・圧縮を図ることができる。</p> <p>さらに大学院大学発注の同種工事実績（H28年度: 3件、H29年度: 1件）があることから、過去の施工実績によって裏付けされた積算に基づき、工事内容を詳細に吟味した。</p> <p>これらを踏まえ協力会社の見積を精査し、綿密な社内調整を重ねた結果、下記のコストダウンを実現することが可能と判断した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 協力会社とは長年の取引実績があり、支払いに関しても現金払いをしている関係上、現場作業員の安定した確保および資機材等においても一般市場単価よりも安価で安定した調整取引が可能。 2. 現在、大学院大学内で手持工事を施工中であるため、使用機械や保安施設等の効率的な活用、現場技術員の確保・配置においても柔軟かつ迅速な対応が可能。 3. 自社手持ち車両・機材等の使用により、諸経費等を削減。 4. 保安施設等（バリケード、安全看板等）を自社で保有しており、有効利用することで経費圧縮が可能。 5. 当該工事の同一区域での施工実績があるため、現場及び周辺の作業環境・地形地質等、地理的条件を熟知した適切な現場施工に努めることができる。 6. 経験豊富な自社技術者を配置し、円滑な現場管理および社内施工体制を確立することで無駄のない効率的な施工が行える。 7. 本社（那覇市）、支店・ヤード（豊見城市）が通勤圏内に位置しているため、資材調達や作業員の移動等のスムーズな対応が可能。 8. 共通仮設費、現場管理費、一般管理費等を極力抑えるとともに、これらは会社全体の本社経費の中で対応し、効率的な現場管理・運営が可能。
2. 契約対象工事に関連する手持工事の状況	(1) 平成30年度小禄道路函渠他工事（元請） (2) 沖縄科学技術大学院大学サウスヒル・ヒルサイド住宅用地造成その他工事（元請）
3. 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との関連（地理的条件）	(株) とみしろ建設本社～沖縄科学技術大学院大学 L=33.9km (株) とみしろ建設北部営業所～沖縄科学技術大学院大学 L=25.4km (株) とみしろ建設豊見城支店（資材ヤード）～沖縄科学技術大学院大学 L=37.5km
4. 1から3までの事情聴取した結果についての調査検討	問題なし
5. 経営状況	問題なし
6. その他の必要な事項	特になし